

映画史に燦然と輝き続ける名作が、
今ここによみがえる!



ローマの休日

全編上映 ライブコンサート

ローマ・イタリア管弦楽団

ROMAN HOLIDAY

ローマ・イタリア管弦楽団の奏でる音色が、
銀幕の妖精オードリーの愛らしい笑顔に命を吹き込む、
贅沢で懐かしいひとときを。



2020年2月2日(日) 14:00開演(13:30開場)

ザ・ヒロサワ・シティ会館
(茨城県立県民文化センター)

全席指定
(税込)
S席 7,500円
A席 5,000円
見切れ席 3,500円

※見切れ席は字幕や映像の一部が見えづらい座席となります。

会館先行電話予約(☎029-241-1166)

友の会会員 一般
8月7日(水)8:30~ 8月8日(木)8:30~

チケット販売
8月10日(土)

●主催/インプレサリオ東京 ●共催/(公財)いばらき文化振興財団
●お問合せ/ザ・ヒロサワ・シティ会館 ☎029-241-1166

ザ・ヒロサワ・シティ会館 ☎029-241-1166
インプレサリオ東京チケットセンター ☎050-3161-8171
<http://www.impres-tokyo.com>
水戸京成百貨店 ☎029-231-1111
ヤマハミュージックリテイリング水戸店 ☎029-244-6661
MUSIC SHOPかわまた ☎029-226-0351
茨城県庁生活協同組合 ☎029-301-6150
チケットぴあ(8/10~) ☎0570-02-9999
ローソンチケット(8/10~) ☎0570-000-407
イープラス(8/10~) <http://eplus.jp/>

※未就学児入場不可。 ※びあ、ローソン、イープラスは8月10日より販売開始いたします。



ローマの休日

全編上映 ライブコンサート

ローマ・イタリア管弦楽団

Orchestra di Roma Italia



映画史に燦然と輝き続ける名作に、ローマ・イタリア管弦楽団の奏でる演奏が命を吹き込む! 銀幕の妖精オードリーの愛らしい笑顔とともに懐かしいひとときを。

当時新人であったオードリー・ヘップバーンをアカデミー賞最優秀主演女優賞に導いた名作として知られる本作。音楽はフランスの作曲家で映画音楽の大家として知られるジョルジュ・オーリックが手掛けています。見るものの感性を刺激するオーリックのめくるめくる音の世界と、オードリーがスクリーンに輝く名映画を、ローマゆかりのオーケストラの生演奏でお楽しみください。

指揮者／

ニコラ・マラスコ

Nicola Marasco

イタリア生まれ。U.ジヨルダーノ音楽院にてピアノと指揮学、電子音楽を専攻。その後、ペスカーラ音楽院に進学。オーケストラ指揮を学び、P.ベルージャやJ.バヌラ、リッカルド・ムーティらに師事している。2004年、スポレート劇場の奨学金プログラムを勝ち取り、2005年には、ジュゼッペ・パターネ指揮コンクールにて優勝、2007年にはボローニャ劇場の奨学金を授与される。若くして指揮者としてのキャリアを順調に歩み、これまでにフェニーチェ・フィルハーモニック・オーケストラやイタリアン・フィルハーモニック・オーケストラ、ペスカーラ・シンフォニー・オーケストラなど、数多くのオーケストラとの共演を果たしている。



コンサートマスター／ヴァイオリン

アントニオ・ペッレグリーノ

Antonio Pellegrino

イタリアの音楽一家に生まれ、幼少期より父親にヴァイオリンを習う。使用楽器は1700年代の製造。現在はコンバポッソ音楽院にて教鞭をとる傍ら、ヴァイオリニストとしてRAIシンフォニー・オーケストラやローマ歌劇場、パリー歌劇場（ペトウルツツェリ）にて演奏をしている。1990年にローマ・イタリア管弦楽団を設立。1997年からはローマ歌劇場に第二ヴァイオリンとして所属契約し、一時期はコンサートマスターも務めた。若き音楽家の育成に熱心で、1999年から、F.フェナローリ音楽院やアブルツツォ・ユース・オーケストラにて演奏法を教えている。



ローマ・イタリア管弦楽団

Orchestra di Roma Italia

1990年設立。管弦楽団としての活動の傍ら、アンサンブルや室内管弦楽団としての公演も行い、スペインやフランス、オランダ、アメリカ、日本など各国にてツアー公演を行っている。クラシックだけでなく、特にイタリア映画のミュージックシーンにおいて定評があり、様々なサウンドトラックのレコーディングに呼ばれている。特にエンニオ・モリコーネとゆかりが深く、モリコーネ作曲映画作品のレコーディングを数多く手掛けた。また、ロベルト・ベニーニ監督、ニコラ・ピオヴァーニが音楽を担当したアカデミー受賞作品“ライフ・イズ・ビューティフル”や、マイケル・ラドフォード監督の“イル・ポスティエーノ”のサウンドトラックを収録している。これまでの日本公演では、鈴木雅之、森山良子など日本を代表する歌手や、大河ドラマ作曲家の吉俣良なども共演し、各地好評を博した。現代音楽へのその高い順応性と技術から、ポップミュージックからクラシック、ジャズに至るまでの幅広いジャンルにおいてイタリアを代表するオーケストラのひとつとして活躍中。



ご注意とお願い

チケットをお求めの際はあらかじめ下記の事項をご了承くださいますようお願い致します。

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※本チラシに記載されております出演者・プログラムは7月現在の予定です。やむを得ない事情により、これらが変更となる場合もございますが、お買い上げ頂きましたチケットのキャンセル、変更および払戻しはできませんのでご了承ください。※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。※開演後のご入場は制限させていただきます場合がございます。